

町並み保存地区周辺地区 景観舗装の復旧方法について

目的・背景

本市では、町並み保存地区や周辺地区で下水道事業・水道事業等の工事を進めており、景観の観点と今後の整備や維持に係る費用の縮減を考慮した舗装の復旧を検討しています。

現在は以下のような復旧方法を考えています。



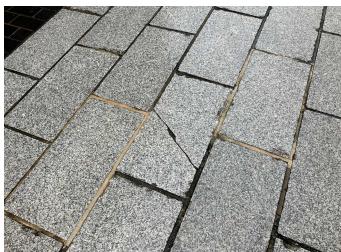
整備の方針

方針① 歴史ある町並みと調和した街路の整備を目指し、現在の竹原らしい景観を継承する。

方針② 耐久性・安全性等を考慮するとともに、舗装の再整備・維持修繕に係るコストの縮減を図る。

方針③ 舗装の改修が必要な範囲と住民の生活に配慮した施工方法・工事工程の検討。

現状の舗装の劣化・破損状況



御影石のひび割れ・摩耗・剥離



黒レンガのひび割れ・摩耗・ぐらつき



整備方針の現在状況

現時点では、竹原らしい景観を継承しつつ、**御影石を一部再利用し、車両対応で耐久性があり、すべりにくい、現況に近い風合のインターロッキングブロックを用いる案**で検討を進めているところです。

今後、関係機関と協議を行い、住民説明会で意見を伺った後、整備方針を策定します。

※ご意見がある方は下記連絡先に電話・電子メール等を令和8年2月末までにお願いします。

竹原市建設部都市整備課
都市計画係：担当(景山・小林)
TEL:0846-22-7749 FAX:0846-22-1113
MAIL:toshi@city.takehara.lg.jp